

# 真校魅力だより その16

## 真室川校の伝統と誇りをつなぐ ～職場体験・キャリア学習講座～

### ◆インターンシップ(職場体験) (7月4日(月)～7日(木))

2年生は、昨年度から体験先の選定や先輩の体験談を聞くなどの事前学習を繰り返しながらインターンシップの準備をしてきました。今年度の体験先の職種は、小学校や郵便局、介護保険施設、スーパーマーケット、ラーメン店など多様で、生徒たちは、慣れない環境や作業内容に戸惑いながらも、職場の方から指導をいただき、真剣に仕事に取り組んでいました。

真室川郵便局での体験を終えた栗田葵さんは「窓口はお金を扱うのでとても緊張しましたが、お客様に積極的にあいさつするよう心掛けました。この体験を参考に自分がどんな仕事が向いているか考えていきたいです」と感想を述べてくれました。



真室川郵便局でのインターンシップ

### ◆1学年キャリア学習講座「スペシャリストに聞く」(7月4日(月))

1年生は、農業生産法人 株式会社 アイオイ 代表取締役 五十嵐忠一氏(鮭川村)を講師に招き、キャリア学習講座を開催しました。五十嵐氏は高校を卒業後に家業の農業に従事、冬に出嫁ぎをせざるを得ない生活を何とかしたいと養鶏業を起業しました。これまで、県産米を飼料に使用したり、農場HACCP認証を取得したりして、安心安全な鶏肉を届けるよう最善の努力を続けてきました。「好きなことを仕事にすれば続けられる。続けていれば必ず良いことがあります。自分が何をやりたいかを早く見つけることが大切です」と話してくれました。

最後に、井上祥太さんが「信頼される食品にするためには、大変な努力が必要であると感じました。これから学校生活を送り、進路を決めていくときに、先生の言葉を思い出しながら頑張っていきたい」とお礼の言葉を述べてくれました。



## ようこそ先輩!! vol.7

真室川校の卒業生は、様々な職業に就いて多方面で幅広く活躍をしています。そんな先輩方の思いや後輩たちへのメッセージをお届けします。

### ～「人が喜ぶ姿が見たい」とケーキとパンのお店をオープン!～



トリーズ  
井上さんのお店「treize」

のぞみ  
井上 望さん  
(平成20年度 卒業生)

トリーズ  
ケーキとパンのお店「treize」  
店主兼パティシエ

真室川高は地域にとって身近な高校で、生徒に熱く接する先生がいて、生徒会の行事を全力で取り組む友人の姿が印象的な学校でした。私は高校時代に父親を亡くし、日々、色々な思いを持ちながら高校生活を送っていました。そんな時、先生方や友人たち、そして親族が寄り添い励ましてくれたお蔭で卒業することができたと思っています。

卒業後、職場の方から「勉強ができて仕事ができるわけではない」とよく言われ「やる気があれば何でもできる」という考えを教わりました。物作りが好きで、人が喜ぶ姿を見るのが好きで、職場のケーキ作りで腕を磨いたことから、お店を開きたいと思い、新庄市末広町にケーキとパンの店「treize(トリーズ)」をオープンしました。お店の経営は大変ですが、常連のお客さんも増えて毎日が充実しています。

社会に出ると自分との葛藤です。何事も最後に決めるのは自分です。自分の気持ちを買き自分らしく生きることが大切です。高校時代はとにかく楽しんで、悔いなく過ごしてほしいです。進路に悩む大事な時期ですが、あなたにしかできない事が必ずあります。自分が本当にしたいことを早く見つけて頑張ってくださいと思います。